

## 2021年度有峰蛾類分布調査-4

報告：霜島 智也

編集：田島 敏美

【実施日時】 6月12日19:00～6月13日5:30

【天候】 曇り→雨 【気温】 16℃～8℃

【月齢】 大潮 (1.7→2.7)

【実施方法】 灯火採集法 (ライトトラップ)

有峰は、ブナやミズナラが分布している標高1000～1300mの高原盆地です。有峰で記録された蛾類の種類は24科931種で、確認された最大の科はヤガ科の340種です<sup>1)</sup>。6月7日～8日に引続き6月12日～13日に第4回目の蛾類分布調査を実施したので報告します。夜間は曇り、翌早朝は雨となりました。飛来した蛾類の一覧表を表示します。飛来した蛾類の同定は、日本産蛾類標準図鑑他を参考に実施しました<sup>2～3)</sup>。有峰に分布するヤマユガ科は、オオミズアオ、オナガミズアオ、ヤマユガ、ウスタビガ、クロウスタビガ、クスサン、エゾヨツメ及びヒメヤマユガの8種が知られています<sup>1)</sup> 今回の調査では、オナガミズアオ♂1が20:30過ぎの比較的早い時間帯に飛来しましたが、エゾヨツメの飛来はありませんでした。シャチホコガ科は65種が同定されています<sup>1)</sup>。シャチホコガ科では、ブナアオシャチホコ、シャチホコガ他(未同定4種含む)が飛来しました。ヤガ科は既に340種が同定されています<sup>1)</sup>。今回はヤガ科の飛来はほとんどありませんでした。シャクガ科は既に225種が確認されています<sup>1)</sup>。今回シャクガ科ではウスキツバメエダシャクが比較的早い時間帯に飛来したほか、キアミメナミシャクも飛来しました。スズメガ科ではクロホウジャク、ハネナガブドウスズメ及びエゾシモフリスズメが飛来、飛来時間帯は深夜に及びました。ヒトリガ科は27種が同定されています<sup>1)</sup>。今回もアカハラゴマダラヒトリが飛来しました。また、コブガ科のアオスジアオリングアやカレハガ科のリンゴカレハも飛来しました。蛾類も初夏の蛾にシフトしはじめています。今後も有峰に分布する寄主植物(食樹)との関係も含め、蛾類の分布調査を継続していきます。

### 【引用文献】

- 1) 富山県昆虫同好会編：有峰の昆虫相/有峰の自然別冊(昭和56年7月)
- 2) 岩田泰則著：日本蛾類標準図鑑ⅠⅡ/学研
- 3) 岩田泰則他著：日本のヤマユガ/(有)むし社

科名	種名	飛来頭数	飛来時間帯
ヤマユガ	オナガミズアオ	♂1	20:30
シャチホコガ	ブナアオシャチホコ	♂2	21:00～23:00
	シャチホコガ	♂2	20:30～22:00
	種未同定4種		21:00～2:00
スズメガ	クロホウジャク	♂3 ♀2	22:00～23:30
	ハネナガブドウスズメ	♂4 ♀1	21:30～2:30
	エゾシモフリスズメ	♂2	23:00～1:00
シャクガ	キアミメナミシャク	♂1	23:00
	ウスキツバメエダシャク	♂1	20:30
ヒトリガ	アカハラゴマダラヒトリ	♂3 ♀1	22:00～24:00
カレハガ	リンゴカレハ	♂3 ♀2	22:30～1:30
コブガ	アオスジアオリングア	♂2	22:30～1:00



点灯後のライトトラップの様子



飛来したウスキツバメエダシヤク♂



飛来したハネナガブドウズズメ♂



飛来したハネナガブドウズズメ♂



飛来したオナガミズアオ♂



飛来したアオスジアオリంగా♂



飛来したクロハウジャク♂



飛来したクロハウジャク♂



飛来したキアミメナミシヤク



飛来したシャチホコガの一種



飛来したシャチホコガの一種



飛来したハネナガブドウスズメ



飛来したシャチホコガの一種



飛来したエゾシモフリスズメ



飛来したシャチホコガの一種